

スカウトたい焼き隊 レポート

ボーイスカウト有志による現地からの活動報告
石巻専修大学ボランティアセンターから

No. 01
2011/4/10

石巻専修大学ボランティアセンター入り たい焼きとタオルがテーマ



東日本大震災から1ヶ月が経つ4月10日、鈴木氏（右・横浜96）、松平氏（左・横浜115）と共に柏原（中・つくば1）は、宮城県石巻市の石巻専修大学へ入った。

BSVの皆で集めたタオルの第一集積地、東京月島の銀一株式会社へ集合、タオルを積込み出発。

埼玉三郷1団

タオル集積地、
株式会社篠田



設備にてさらにタオルを積込み一路現地へ。

これから一週間、この石巻専修大学ボランティアセンターをベースに、鈴木氏持ち込みのたい焼き企画と、BSV企画のタオル配布を行っていく。

ニーズにあわせ、岩手県内・宮城県内をまわる予定。神奈川災害ボランティアステーションのキャラバンに積めるだけの資材を積込み持参。ひとりでも多くの方々に笑顔を配れればと思う。



東北自動車道 - 仙台北部道路 - 仙塩道路と通り、道なりに石巻港南で降りるルート。

11時東京月島 - 14時埼玉三郷 - 福島県を出るあたりで夕暮れとなり、21時前に現着。休憩を入れながらの道中。

自動車道は栃木県内から一部道が悪く

なっていた。日も暮れた仙台泉などは街の明かりが多く見え、石巻に入っても明かりが付いている所がそれなりにあり、想像とは少し違っていたが、足元には津波の跡と見られる土砂がそれをそれを思い出させるよう。明るくなると見えるものもまた違うのだろう・・・



この記事は、一部修正される可能性があります。予めご了承ください。